

# スクラム十勝 シンポジウム2010



## Program

### 1 開会挨拶

14:00~14:05 /

国立大学法人帯広畜産大学長 長澤 秀行

### 2 基調講演

14:05~14:50 / 「新産業創出に向けた農林水産省の挑戦」

農林水産省 産学連携室長 川合 豊彦氏

### 3 スクラム十勝構成機関の取り組み紹介

14:50~15:05 / 「実需者と連携した加工用バレイショ品種の開発」

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター  
寒地地域特産研究チーム(バレイショ育種グループ) 田宮 誠司

15:05~15:20 / 「加工用馬鈴しょの貯蔵に関する取り組み」

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 十勝農業試験場 研究部地域技術グループ  
研究主査 松永 浩

15:20~15:35 / 「競争力あるチーズの開発と味覚数値化による評価」

北海道立十勝圏地域食品加工技術センター  
研究開発課 主任研究員 葛西 大介

15:35~15:50 / 「休憩」

15:50~16:05 / 「十勝管内における牧草地の植生実態と課題」

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 畜産試験場 家畜研究部技術支援グループ  
主査 佐藤 尚親

16:05~16:20 / 「めん羊の繁殖技術の活用」

独立行政法人家畜改良センター十勝牧場  
業務第二課 調査係員 岡部 健太郎

16:20~16:35 / 「地域獣医師との連携による産業動物難診断疾患の病態解析」

国立大学法人帯広畜産大学 臨床獣医学研究部門 教授 猪熊 壽

### 4 管内企業から産学官連携の取り組み紹介

16:35~16:50 / 「ばれいしょ加工適性研究会を通じたバレイショの早期製品適性評価」

カルビーポテト株式会社 馬鈴薯研究所  
品種開発チーム リーダー 小川 省吾氏

16:50~17:05 / 「美味しい地鶏を十勝から!新得地鶏とは一入口から出口まで」

十勝・新得フレッシュ地鶏事業協同組合  
営業部長 根本 健史氏

### 5 閉会挨拶

17:05~17:10 /

独立行政法人家畜改良センター十勝牧場長 鈴木 一男

### 6 交流会

17:30~19:00 /

開催場所:帯広畜産大学かしわプラザ  
参加費:2,000円(当日会場でお受けします。)

参加費  
**無料**  
(交流会を除く)

開催日

平成22年

11月4日

木

14時~17時10分  
(受付/13時30分)

開催所

帯広畜産大学講堂

裏面案内図参照

— 十勝圏研究機関の取り組み紹介 —  
— 新たな連携の可能性を求めて —

# スクラム十勝 シンポジウム2010

## 十勝圏研究機関の取り組み紹介

### — 新たな連携の可能性を求めて —

今年で6回目となる今回のシンポジウムでは、各構成機関が現在取り組んでいる研究を地域の産業界や他の構成機関の研究者に紹介するとともに、企業や団体の皆様から地域産業界におけるニーズや産学官連携の成功事例を紹介していただきます。できるだけ多くの皆様に参加していただき、スクラム十勝を中心としたネットワークをさらに拡大し、新たな連携やプロジェクト形成を目指します。

#### 「実需者と連携した加工用バレイショ品種の開発」

加工用バレイショでは用途に適した品種の育成が求められるが、育種場所だけでは特性の評価が難しい。このため、実需者と連携して特性評価を行い品種開発を進めている取り組みについて紹介する。

#### 「加工用馬鈴しょの貯蔵に関する取り組み」

ポテトチップス原料用馬鈴しょの長期貯蔵中における萌芽を抑制するために産学官が連携してエチレンの利用技術を検討している。本講演ではこの取り組みについて紹介する。

#### 「競争力あるチーズの開発と味覚数値化による評価」

酵母を併用したチーズ製造技術と味覚センサーを活用したチーズの味質評価について概要を紹介するとともに、試験評価のために導入された機器の一般利用について紹介する。

#### 「十勝管内における牧草地の植生実態と課題」

十勝の牧草地は播種した牧草の割合が低く、シバムギを主とした、栄養価の低い地下茎型イネ科草に優占されている。植生改善方法について技術的な提案をする。

#### 「めん羊の繁殖技術の活用」

帯広畜産大学、道畜産試験場と連携した士別市でのめん羊への人工授精の取り組み事例について紹介する。

#### 「地域獣医師との連携による産業動物難診断疾患の病態解析」

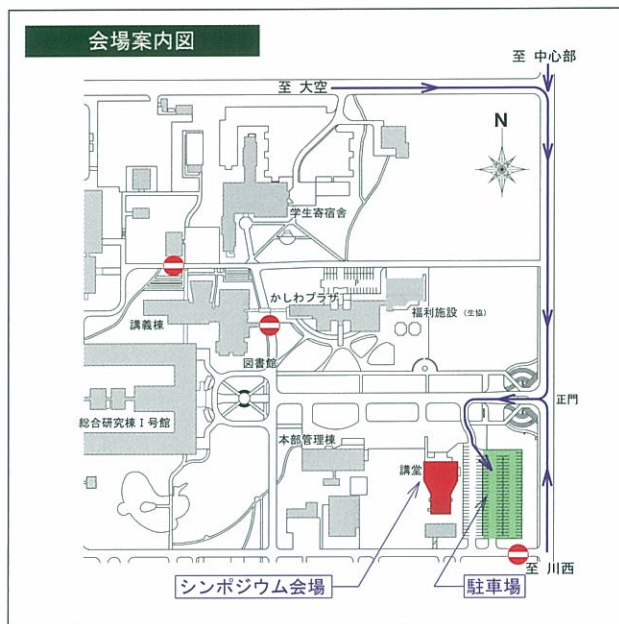
地域の獣医師と連携して産業動物の難診断疾患の病態を網羅的に解析し、詳細なデータ蓄積を行うことにより、各種疾患の迅速な診断法開発と生産性向上を図っている。

#### 「ばれいしょ加工適性研究会を通じたバレイショの早期製品適性評価」

加工メーカーは“ばれいしょ加工適性研究会”を通じて新品種候補について自社の製品に対する適性を早期に判断できるようになり、品種化後は速やかな実用化が可能となった。

#### 「美味しい地鶏を十勝から!新得地鶏とは ー入口から出口までー」

畜産試験場の技術支援のもと、畜産の素人が北海地鶏IIの飼育に初めて取り組み、出荷、販売までこぎつけた。今後、地域の特徴を生かし「新得地鶏」というブランド名で販路の拡大を目指す。



## スクラム十勝 シンポジウム2010 申込書

申込締切10/29(金)

国立大学法人帯広畜産大学 研究協力課 FAX.0155-49-5289 TEL.0155-49-5286

所属機関名				
連絡先	住所	〒		
	電話	e-mail		
出席者	部署名 役職		氏名	交流会
				出・欠
				出・欠
				出・欠

※ご記入いただきました個人情報は、本シンポジウムに関する以外には使用いたしません。